

平成31年度 京都府立青少年海洋センター事業計画

I 基本方針

青少年の健全な育成を基本方針に、府内唯一の海洋活動施設として広く府民に親しまれ、期待される施設運営に努めます。

さらに、利用者に快適で安全な活動を提供するため利用者ニーズを的確に捉え、利用者の立場にたった施設運営とサービスの向上に努めます。

また、青少年団体のほか、青少年団体の利用域を超えた新しい利用団体や利用層の拡大を図るための利用促進に努めます。

II 重点目標

- 1 指定管理法人として青少年海洋センター管理運営業務を適正に遂行します。
- 2 青少年の健全育成に資するための事業の実施に努めます。
- 3 学校教育機関と連携を深め、当施設での活動において教育効果が高まるよう努めます。
- 4 青少年等関係団体及び大学生協事業連合との連携を深め、その利用促進に努めます。
- 5 ホームページ、府・市町村の広報紙等広報媒体活用の他、フェイスブック等 SNS を活用した情報発信により、広報宣伝活動を行い利用の拡大に努めます。
- 6 野外炊事施設・ボルダリング場・トレーニング場の利用拡大に繋げる事業として無料公開を実施します。
- 7 大学のライフセービング実習を共催事業として全面的に協力支援します。
- 8 阿蘇海力キ殻回収等のボランティア宿泊場所として協賛します。
- 9 近隣観光協会や地元関係機関との連携を図り利用の拡大に努めます。

施設別利用目標

施設名	
宿泊施設	16,500人
研修施設	350件
フィールドアスレチック	3,000人
野外炊事施設	8,650人
ボルダリング場	4,970人
トレーニング場	3,660人
カッター附属施設	9,000人

Ⅲ 主催・共催事業等

事業名	実施日	対象者	募集人員	延べ人員	内容
赤十字水上安全法救助員養成講習Ⅱ	7月5日(金) ～7月7日(日) 2泊3日	有資格者 (水上安全法救助員 認定証Ⅰ所持者)	15人	30人	救急法・水上安全法等講習会
カヌー体験教室	7月 1泊2日	府内在住 小学5・6年生	20人	20人	漕艇方法の習得
阿蘇海カキ殻クリーン大作戦	8月 2泊3日	大学生ボランティア	100人	200人	カキ殻回収
カッター体験と 野外炊事	8月 1泊2日	府内在住 小学5・6年生	20人	20人	漕艇方法の習得及び 野外炊事体験
ライフセービング実習	9月2日(月) ～9月6日(金) 4泊5日	明治国際医療大学 救急救命学科	70人	280人	海上での救助法・ 応急手当法実習
チャレンジ 漁業体験パート1	9月 1泊2日	2人以上のグループ (18歳以下保護者同伴)	15人	15人	定置網体験
家族利用DAY①	10月 1泊2日	2人以上の家族 (18歳以下保護者同伴)	20人	20人	家族単位での宿泊 体験
施設無料公開①と防 災体験	10月	一般市民			施設の無料公開と 起震車等による防 災体験
チャレンジ 漁業体験パート2	10月 1泊2日	2人以上のグループ (18歳以下保護者同伴)	15人	15人	定置網体験
天橋立観光と冬花火	10月 1泊2日	シニア	20人	20人	成相寺・天橋立観 光と冬花火の見学
家族利用DAY②	11月 1泊2日	2人以上の家族 (18歳以下保護者同伴)	20人	20人	家族単位での宿泊 体験
施設無料公開②	11月	一般市民			施設の無料公開

ちりめん街道と俳句の旅	11月 1泊2日	シニア	20人	20人	江山文庫の見学と俳句大会参加
施設無料公開③	12月	一般市民			施設の無料公開
地域スポーツ団体 合同事業 「親子のつどい」	1月 1泊2日	地域スポーツクラブ 員と保護者	30人	30人	室内レクリエーション他
親子でニュースポーツ体験	2月 1泊2日	府内在住小学5・6年生の親子	20人	20人	ニュースポーツ体験
阿蘇海カキ殻クリーン大作戦	2月 2泊3日	大学生ボランティア	100人	200人	カキ殻回収

※ 家族利用デーは、日程等の状況により追加実施する場合があります。

※ 日程・活動内容等については、都合により中止変更する場合があります。

※ 参加者が少数の時は中止にする場合があります。